

Q&A 初めにご利用の方へ

Q. 「暮らしの保健室 かなで」って何をしているところですか？

A. 介護で困っているけれど、どうしても良いか分からない方の相談ののったり、専門職同士の交流の場として活用されています。

Q. どんな人が運営しているのですか？

A. 室長の福田さんは、鹿児島で開拓農業を15年経験した異色のケアマネージャーで、看護師さんでもあります。その他、管理栄養士、訪問マッサージなど様々な医療職、介護職の人が運営に携わっています。

Q. 「暮らしの保健室 かなで」を利用するにはどうしたら良いですか？

A. 特にご予約は必要ありません。気軽にお立ち寄りください！



ご利用時間

365日年中無休 9:00～18:00

〒1132-0031 東京都江戸川区松島3-41-10-1F

TEL 03-5879-2355
FAX 03-5879-2355

サロンの様子やイベント情報などを日々お届け！

Facebook更新中



暮らしの保健室 かなで

検索

<http://www.facebook.com/Kanade.tokyo>

10年後の未来を一緒に創りませんか？



コミュニケーションサロン

かなで

暮らしの保健室



一般社団法人 暮らしの保健室 かなで

毎月さまざまなイベントや教室を開催しております。

7つの事業

01

フレイル予防サポート事業

養成講座：4・7・10・1月 開催

チェック教室：5・8・11・2月 開催

フレイル予防チェックを行い寝たきり予防のための地域の取り組みをサポートしています。



02

いきいき健康教室

偶数月 開催

定期的に開催し、現在の健康状態を把握します。また、リハビリ体操など疾病予防の取り組みも行っています。

04

江戸川地域資源マップの作成と配布

2017年3月まで

食支援を行っている事業所や医療機関の調査を行い、資源マップの作成・情報提供を行っています。

05

高齢者の健康維持のためのセミナー開催

年間33回 開催

健康な身体づくり健康不安の解消を目的に、がんカフェなどのイベントや専門職同士の研修会を開催します。

06

「耕す・食べる」体験農業講座

毎月2回 開催

農業を体験、そして調理して仲間と食事することで生きがいを持って暮らすための支援を行います。

03

地域健康講座

奇数月 開催

「食事と栄養」をテーマに様々な専門職が講演会を開催。また介護職の試食会を通して地域交流を行います。



07

かなで通信の発行

毎月 発行

暮らしの保健室かなでの活動や福祉・介護・医療に係る広報誌を毎月発行しています。



「暮らしの保健室 かなで」とは

1. 住民主体の街づくりをサポート
2. 専門職同士の交流の拠点として
3. 社会資源の発掘と地域への情報発信

上記3つの柱を中心に活動している、地域のコミュニティサロンです。専門職が常駐しておりますので、介護や医療について知りたいこと、不安なことがある方は、お気軽にお立ち寄りください。

また、地域の方、熟年者と支える人たち、専門職、学生が集まる、学びと交流のサロンです。